



市内の気になる話題をご紹介します。

7/29-30 夏の楽しい思い出に！
交流キャンプ2015

山之口キャンプ場で、下呂市交流キャンプが行われ市内の小中学生52名が参加しました。このキャンプは忍耐力などを身につけ、リーダー的な人材を育てることを目的に子ども会などの協力を得て、市教育委員会が行ったもので、ジュニア・シニアリーダーズクラブから23名が参加し運営を行いました。参加者たちは、みんなで楽しい時間を過ごしました。



ジュニアリーダーから調理の仕方を教わりながら、夕食の準備をする子どもたち=萩原町山之口、山之口キャンプ場

8/2 めざせ！自己新記録
めざせ！トップアスリート

飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアで2015世界陸上北京大会に向け合宿している、英国代表選手やコーチが小中学生を対象に陸上教室を実施しました。御嶽パノラマグラウンドで行われた教室には、約80人が参加。世界を舞台に活躍する一流選手から、ランニングフォームを教わるなど、参加した子どもたちは、普段味わうことのできない体験をしました。



チャーリー・グライス選手から指導を受ける子どもたち
=小坂町落合、御嶽パノラマグラウンド

8/1 地域に親しまれるために
「病院ふれあいまつり」

市立金山病院で市民の皆さんとの交流を深めるため“安心と信頼の心が通う病院へ”をテーマに「病院ふれあいまつり」が開催されました。

子ども向けの白衣を試着しての記念撮影やバルーンアートのほか、肺年齢、血管年齢の測定をはじめとする各種健康チェックやひだ金山まちづくり協議会によるミニコンサートなどを実施。多くの方が訪れ賑わいを見せていました。



「将来は看護師さん？」のコーナーで、白衣を着て記念撮影をする子どもたち=金山町金山、金山病院

8/2 見事な操法を展開
第64回岐阜県消防操法大会

海津市の海津グラウンドで第64回岐阜県消防操法大会が開催されました。今年はポンプ車操法の部で競われ、県内各地区大会を経て30隊が出場し、下呂市からは、市大会で優勝した下呂方面隊第2分団第2部（宮地）が出場。

猛暑の中、日頃の訓練の成果を発揮し、健闘した出場隊員に会場から大きな拍手が送られていました。



機敏な動作を見せ、正確で迅速な操法を展開した出場隊の皆さん=海津市、海津グラウンド